

「やまぐちトップランナープロジェクト」を訪問しました。

2021年12月19日(日)13:00-16:00 山口市市民活動支援センターさぼらんで行われた高校生の活動成果報告会を見学しました。JR 山口駅から徒歩8分程度です。コロナ禍が続きましたので、2年ぶりの市民活動現場見学でした。

活動に参加した高校生や大学生、NPOの人たちなど30~40名が参加されていました。入口の受付で検温・手指消毒を行い、休憩時間はドア全開で換気を行うなどのコロナ対策が取られていました。

最初に指導に当たられた山口大学の小川先生による哲学的課題解決方法の説明があり、続けて5つのグループの高校生による成果報告が行われました。

高校生が選んだテーマは、子ども食堂や猫の殺処分ゼロ、起立性調節障害への理解等でした。自分たちで発見した課題を哲学の3つのステップ「疑う」「視点を変える」「再構築する」に従って深掘し、新しい言葉で定義しなおすことで、課題の本質をつかむというユニークな解決法です。例えば、「責任」とは何かを定義しなおし、「関わる人」としての「関人(せきにん)」など、面白い発想だなと感心しました。

今回の活動は、高校生がNPOに提案するという段階で終わりとなっているので、その点が少し物足りなさを感じました。できれば、自分たちのアイデアを自分たちで実施し、本当に成果がでるのか検証し、試行錯誤を繰り返して改善につなげるところまでやりきると、色々なものが見えてきて、より達成感が得られると思います。



参加者全員で記念撮影

<トップランナープロジェクト>

- ・ 山口市在住の高校生と地域のNPO等と連携を図り、その組織が取り組む身近な地域課題解決のための小規模なプロジェクトを企画・立案・実行する。その際、大学生ファシリテーターが伴走支援を行う。そのために大学生にも別途研修を行う。
- ・ 高校生の教育を主体としながらも、サポートする大学生の育成や地域の課題解決、NPOの活性化にもつながる大変ユニークな意義のある活動である。

(井上)